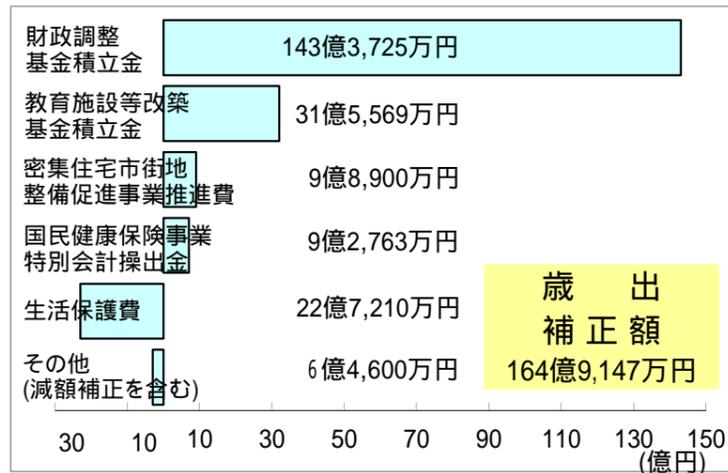
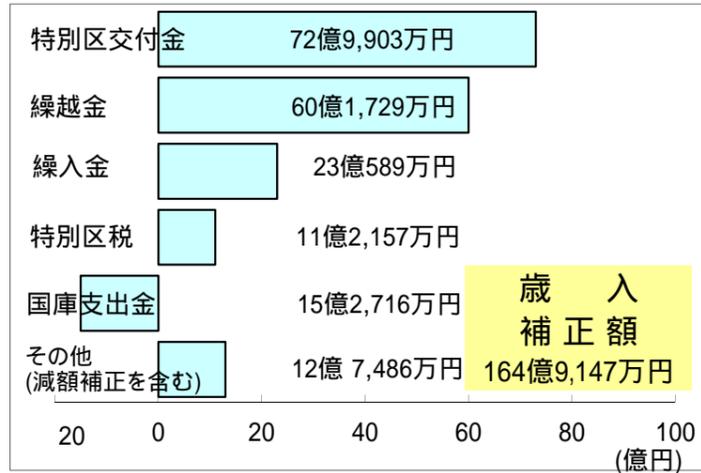


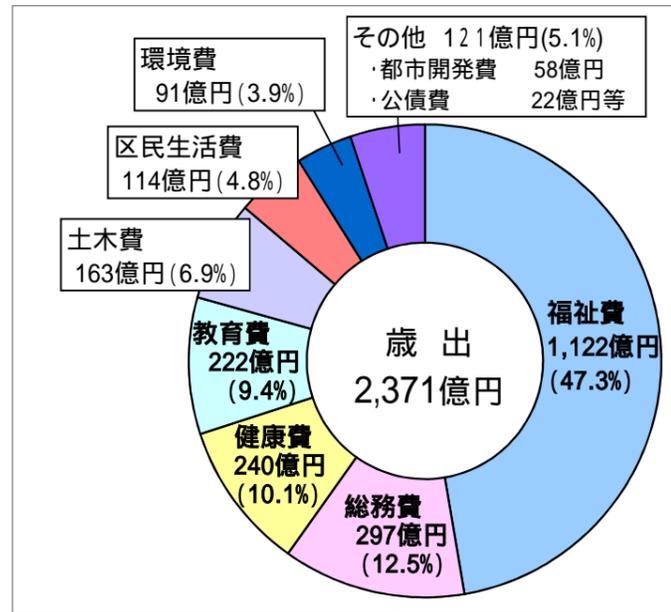
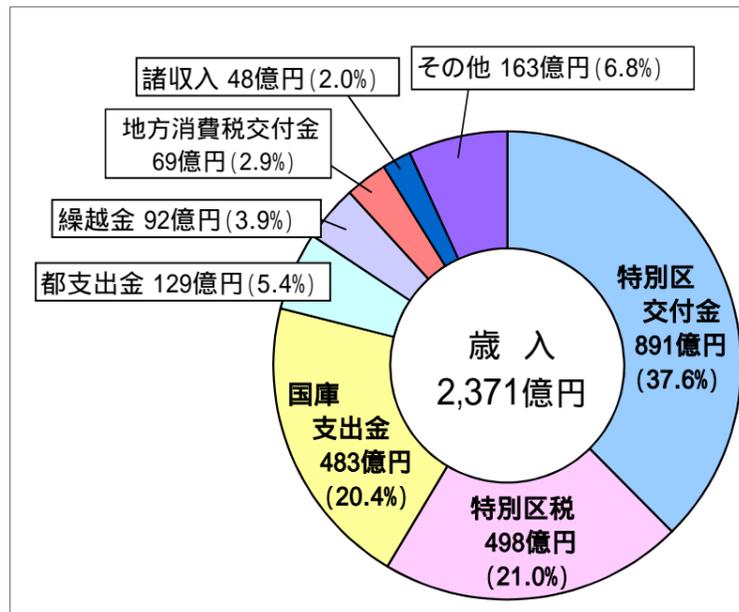
財政状況の公表（26年度下半期）概要版

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

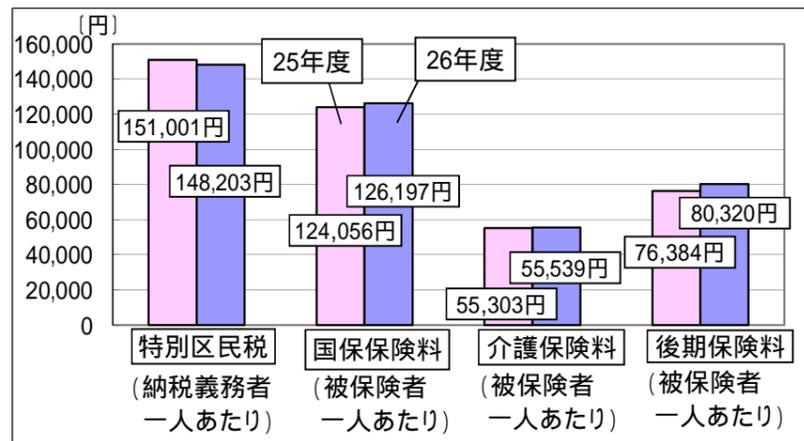
26年度補正予算（10月～3月）のあらまし 一般会計「2号～5号補正」の概要



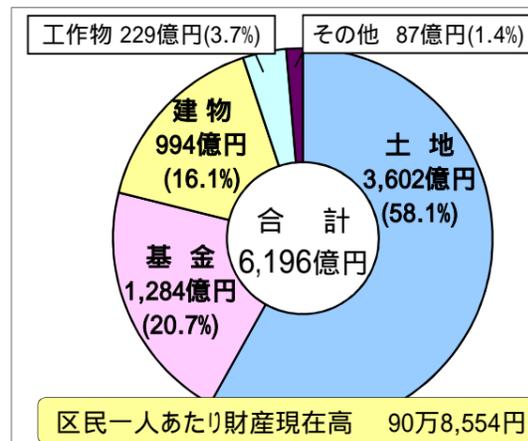
補正後の一般会計予算の構成



区民の負担概況（平成27年3月31日現在）



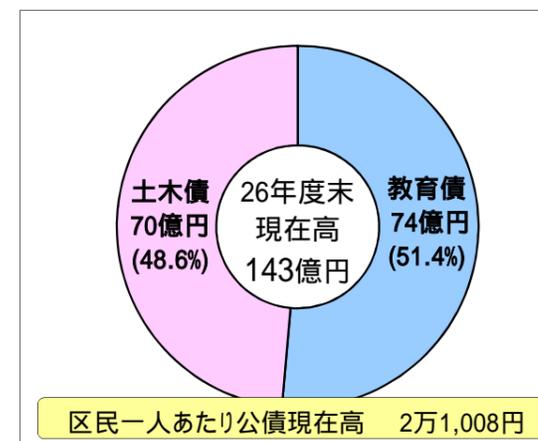
財産の現在高（平成27年3月31日現在）



基金とは...

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。
積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は1,084億円です。
運用基金は、一定額の基金を土地取得のために運用するもので、200億円あります。

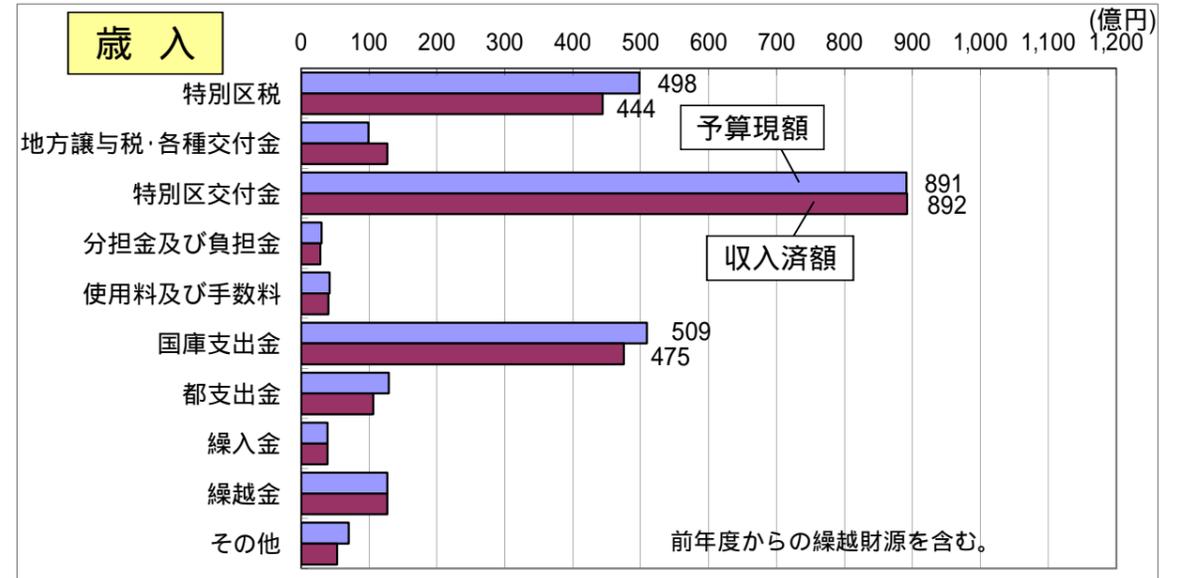
公債の現在高（平成26年度末現在高）



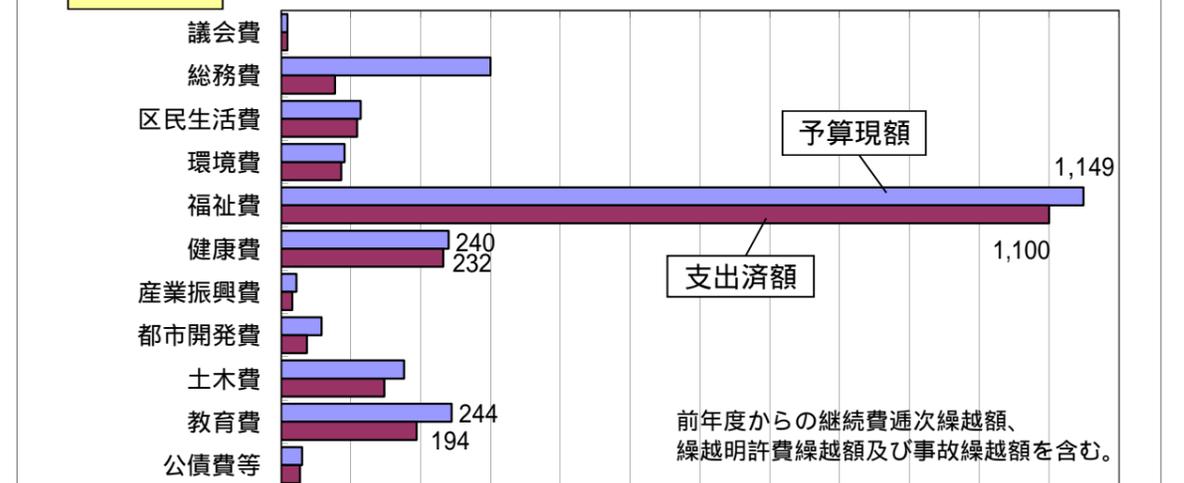
公債(区債)とは...

家計でいうと住宅ローンなどの借金です。
道路整備や学校の大規模改修など、いくつかの世にわたって利用することのできる施設について、将来の区民の方々にもその費用の一部を負担していただくため、公債(区債)を借り入れ、負担の公平を図っています。

26年度予算の執行状況 一般会計（平成27年3月31日現在）



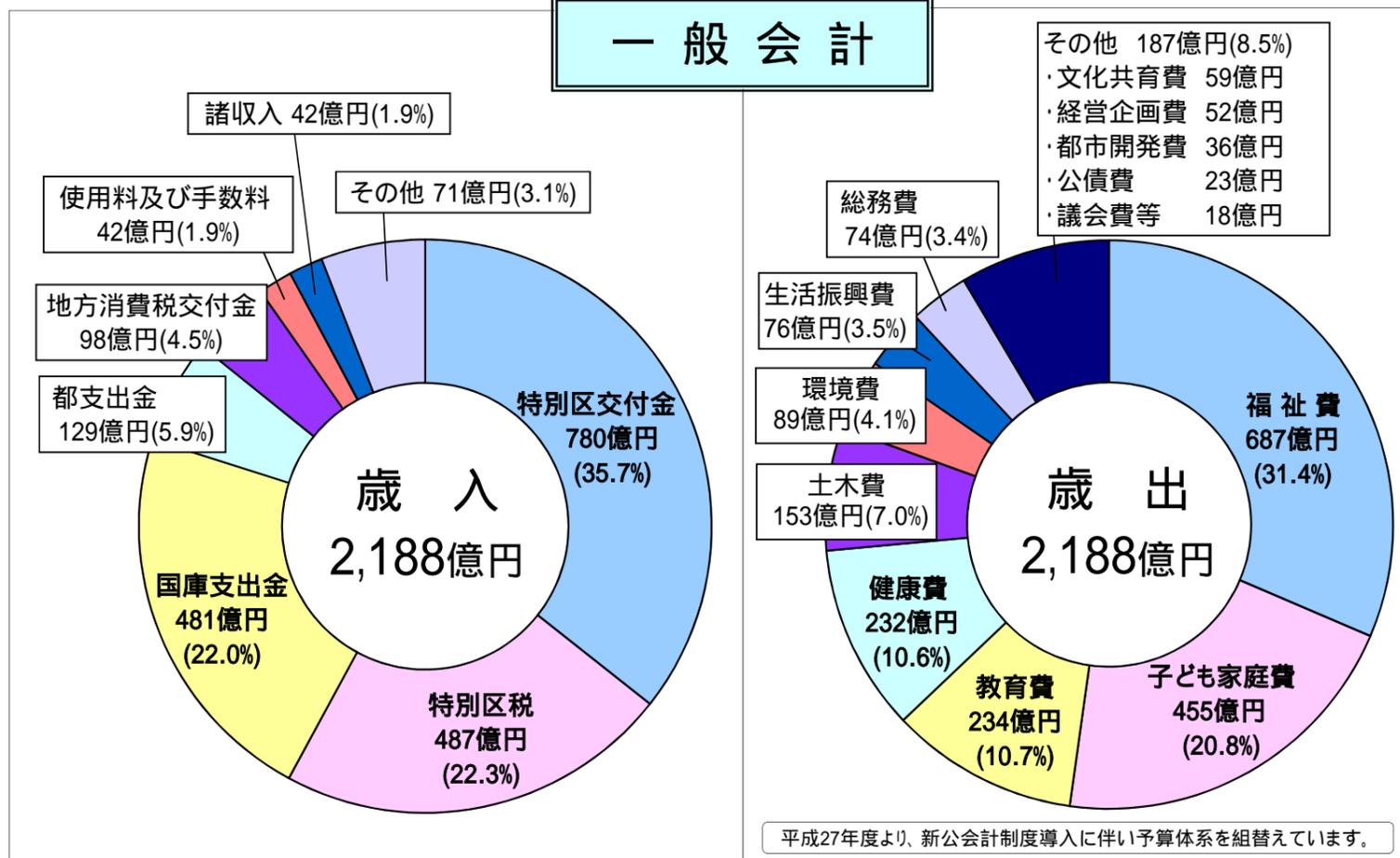
歳出



平成27年度 当初予算の概要

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

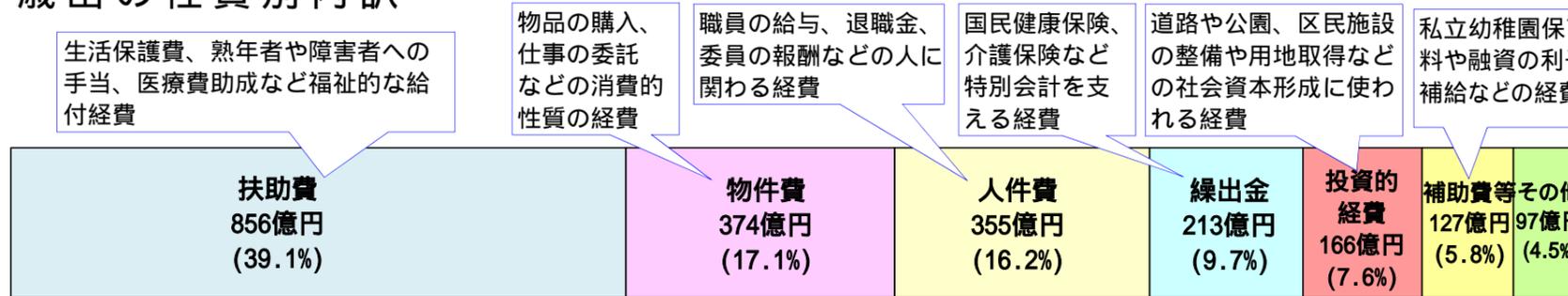
一般会計



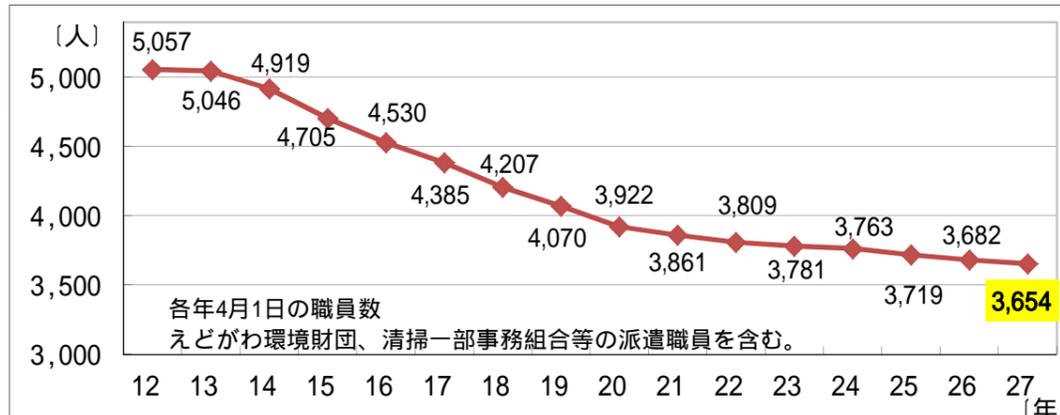
おもな新規・拡充・重点事業

- 私立幼稚園運営補助 27年度予算額 <8億8,210万円>
「子ども・子育て支援新制度」に移行する私立幼稚園に対し、施設型給付を行います。
- 保育施設整備助成 <6億2,450万円>
認可保育園3施設・小規模保育事業6施設を新設します。また、「子ども・子育て支援新制度」に移行を希望する認証保育所などに対する整備費補助を行います。
- 認定こども園運営補助 <2億4,748万円>
「子ども・子育て支援新制度」に移行する認定こども園に対し、施設型給付を行います。
- 防災行政無線のデジタル化 <9,605万円>
電波法改正により、27年度からの5カ年計画で防災行政無線のデジタル化を推進します。
- 勤労福祉会館等複合施設建設 <7,416万円>
老朽化した都営住宅の建て替えに伴い、勤労福祉会館、船堀第二保育園、子育てひろばの機能を併せ持つ複合施設を建設するための設計などを行います。
- 証明書コンビニ交付サービス導入 <7,388万円>
28年1月以降、住民票・印鑑証明書のコンビニエンスストア(区内183店舗)での交付サービスを開始します。
- 小・中学校への防災井戸整備 <6,333万円>
防災力向上のため、27年度からの5カ年計画で小・中学校全校に防災井戸を設置します。
- 学校施設の改築 <44億4,360万円>
老朽化した区立の小・中学校を改築します。今年度は春江・第三松江・篠崎第三小学校および松江第五中学校の学校改築を進め、小松川第二中学校の改築計画を進めます。

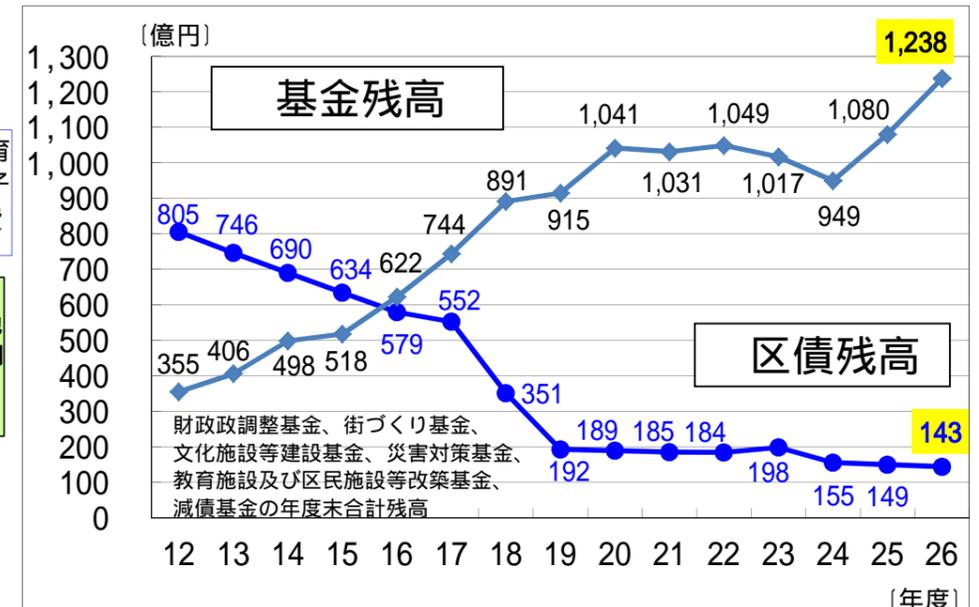
歳出の性質別内訳



職員数の推移



区の職員数は、清掃事業が移管された12年度に5,057人まで増加しましたが、行財政改革などにより、13年度以降、減少して27年度には3,654人となり、1,403人の減となっています。



(基金残高には、出納整理期間中の積立額を含む)

区債残高は、18年度、19年度及び24年度に繰上償還を実施し、26年度末には143億円に減少しています。主要積立基金の残高は、「財政調整基金」などへの積立により26年度末では1,238億円に増加しました。